

▶▶▶▶▶▶▶▶ UP DATE ◀◀◀◀◀◀◀◀

■非開削技術合同展示・見学会の開催

10月3日（金）に茨城県つくば市NTTアクセスサービスシステム研究所のヤードにおいて、非開削技術合同展示・見学会を開催しました。ここでは、以下のHDD（誘導式水平ドリル）工法の5工法と非開削地下探査技術の2方式が展示されました。

(1) HDD（誘導式水平ドリル）工法

- ①アーバンノーディング
- ②グルンドドリル，グルンドバースト
- ③テラ・ジェット
- ④パイプロHDD
- ⑤パイプバースティング

(2) 非開削地下探査技術

- ①地中レーダ方式
- ②電磁誘導方式

当日は、まず室内において主催者挨拶（JSTT松井会長）の後、HDD工法および非開削地下探査技術についての総論説明があり、その後展示会場に移動して各工法の実機の展示、説明が行われました。当日は天候にも恵まれ、約100名の参加がありました。

■JSTT各委員会活動

(1) 技術委員会

第67回技術委員会を10月16日（木）、JSTT事務局近傍のデイナイスホテル・2F会議室において開催しました。ここでは、審議事項として技術委員2名の人事異動による交代及び第19回非開削技術研究発表会が審議されました。技術委員の交代につきましては了承されました。また、研究発表会につきましては、発表論文数が26編（外国人発表を含め）と多いことから、これを円滑に実施するための運営方法や参加費等の項目が討議され、了承されました。また、報告事項として、第15回非開削技術講演会模様、工法ナビ運営委員会・HDD工法委員会の活動状況、展示・見学会の開催状況、No-Digトロントの準備状況などが説明、了承されました。

(2) 機関誌編集委員会，編集企画小委員会

【機関誌編集委員会】

第67回委員会（10月6日（月））を開催しました。ここでは、機関誌の今後の編集計画等を審議しました。

【機関誌編集企画小委員会】

第58回（10月6日（月））、第59回（11月11日（火））小委員会を開催しました。

それぞれの小委員会では、次号記事の編集状況、今後の特集号の策定方針等を審議しました。

(3) 工法ナビゲーションシステム運営委員会

第24回運営委員会（10月21日（火））を開催しました。ここでは、新規登録者募集状況、効果的な募集方法等を審議しました。

(4) HDD工法委員会

第33回（9月2日（火））、第34回（10月9日（木））を開催しました。それぞれの委員会では、現行（平成17年度版）「HDD工法 標準設計・積算資料（案）」の改訂内容を審議しました。

■第19回非開削技術研究発表会の開催

第19回非開削技術研究発表会を11月20日（木）、東京虎ノ門の「発明会館ホール」にて開催しました。発表会は9時からの当協会松井会長の開会挨拶より始まり、途中昼食を挟んで、17時50分の当協会楠田副会長・技術委員長の閉会挨拶まで、約8時間の長時間にわたり、熱のこもった発表及び質疑応答が行われました。

発表論文は分野別に下記の6セッションに分けられ、その論文数は25編、これに海外技術者の発表1編が加わり、合計26編となりました。また、発表会の聴講参加者は約180名でした。

研究発表会終了後は、場所を「発明会館7Fラウンジ」に移し、発表者・座長・聴講参加者の合同懇親会を和やかな雰囲気の中で行いました。

セッション別テーマと論文数

第1セッション	非開削技術の海外展開	論文数：4編
第2セッション	非開削技術と低炭素化社会，社会的コスト負担	論文数：4編
第3セッション	非開削地下探査・調査技術	論文数：3編
海外技術者発表	改良型アクリルジェルを使った浸入水対策	論文数：1編
第4セッション	非開削管路更生技術	論文数：4編
第5セッション	非開削改築推進技術	論文数：4編
第6セッション	非開削推進・推進関連技術，既設管路点検・補修技術	論文数：6編